

大井まちづくり協議会

おいニュース



【第2号】広報紙発行！！

今回は、6月以降の活動概要をはじめ、事務局員・地域担当者等の変更などお知らせいたします。♪

会長あいさつ

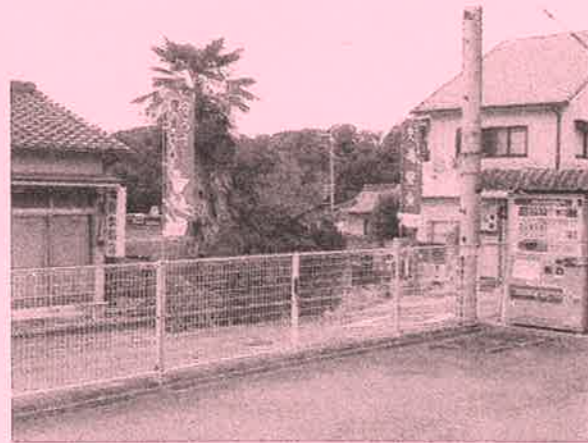
大井まちづくり協議会会長 守屋 博正

8月の集中豪雨（広島）、9月には火山噴火と自然災害が相次いで発生、さらに幼児誘拐、虐待事件など暗いニュースが流れるたびに、安全・安心への取り組みが必要不可欠と感じる昨今でございます。

少子高齢化の進展でますます隣保関係が希薄になっている社会現象の中にあつて、大井は「おいにお互いに声かけ」を励行し、つながりのある明るい地域になりますよう、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

※平成26年度安全・安心自主活動団体支援補助金等・交付決定について※

24年度で取り組みました地域の安全・安心活動に続き本年度も同補助金等交付申請していましたが、この度交付決定がありましたので、啓発用品（のぼり等）を各地区危険個所に設置・新調していただき、災害のない安全な地域づくりにご協力をお願いします。（ポール、のぼり等は事務局に用意してあります。）



※交通安全標識 2種類・安全安心標識 2種類※

議会報告会及びまちづくり出前講座の実施について

去る8月1日（日）大井公民館に於いて、3回目となる議会報告会が開催されました。天野喜一郎議員を班長に田口忠義・坂本公明・馬越裕正・東川三郎の各議員が「まちづくり協議会」をテーマに地域の方々と意見交換されました。（出席者 36名）

活動の必要性などのスライド（DVD）を清聴ののち、質問等は、少子化高齢対策について・夜間照明機器の充実強化・交付金の適正な運用・選考について、各地区集会所のあり方など質疑応答が活発に行われました。

また議会報告会の前に30分程度、笠岡市協働のまちづくり課による出前講座が開かれ、井上課長から、「つながればきっとできる」と題して分かり易く講演され、地域の活性化を高める為に「今、しなければならない」取り組みなど話されました。

えひめA1-2作成の活動事業

今年度も6月から、各家庭の快適な生活空間づくりと地域の水質浄化を図ることを目的に大井まちづくり協議会では、愛育委員さんのお世話で、普及促進に取り組んでいます。

えひめA1-2は、ヨーグルト・イースト菌・納豆・三温糖を原料とする環境浄化微生物資材でとても安全に使用されています。

一人でも多くの方が使用することによってより効果が望めます。

※活動への参加をお願いします※



事務局員及び地域担当者の異動について

※事務局員

新任 大平 章之（大山）

※地域担当者

水田 卓志（企画政策課）

浅野 幸次（議会事務局）

新任 中村 和貴（教育総務課）